



# アクア 遮ネックス

水性一液シリコン 遮熱タイプ

## 塗り替え対象屋根材

- ◎プレスセメント瓦・厚形スレート瓦
- ◎薄形化粧スレート
- ◎金属系
- ◎アスファルトシングル
- ◎波形スレート(ノンアスベストタイプは除く)

注意：塗り替え対象屋根材以外に  
使用しないでください。

塗料では瓦の割れや補修及び防止は出来ません。  
割れが発生している瓦への塗装は避けてください。  
瓦に割れが発生している場合は差し替えてから塗装  
してください。

また、本商品を塗装する事で凍破を防止することは  
出来ませんので使用にはご注意ください。

太陽光の中には色々な波長の光が含まれています。色を表す可視光から、目に見えない光、殺菌効果や日焼けの原因となる紫外線、**熱に変換される赤外線**などです。赤外線の効果は暖房器具や衣服などに応用され、私たちの身の回りでも多くの機能商品を見かけることができます。

## 波長と名称

0.001 0.38 0.75 1000 単位：μm(ミクロン)



赤外線関連の学会、業界、団体によって赤外線波長の区分基準が多少異なります。図の数値は弊社内の基準によるものです。



アクア遮ネックスは**熱に変換される赤外線**の波長を効率的に反射させる遮熱顔料を採用しているため、赤外線を吸収する従来の塗料と比較した場合、屋根材の温度上昇を抑制する機能に優れています。

屋根の塗り替えの際は、**アクア遮ネックス**をご検討ください。

## アクア遮ネックスの特長

- ◆優れた遮熱性能—— 高級遮熱顔料の採用により、優れた遮熱効果を発揮します。
- ◆高耐候性—— 高耐候のシリコン樹脂を使用し、耐久性を高め、各屋根材を長期に保護し、美しい外観を保ちます。
- ◆防藻・防カビ性—— アクア遮ネックスは防藻・防カビ機能を付与させており、藻類やカビの育成による美観の低下を長期にわたり防止します。
- ◆省資源低公害—— 水系常乾タイプなので、水で薄めるだけですぐに塗ることができ、臭いもほとんど無く鉛を含まない安心して使用できる低公害塗料です。
- ◆優れた作業性—— エアースプレー、エアレススプレー、ローラー、ハケの使用が可能で、比較的乾燥が早く、簡単に塗装できます。

下記の様な屋根材に塗り替えができます。

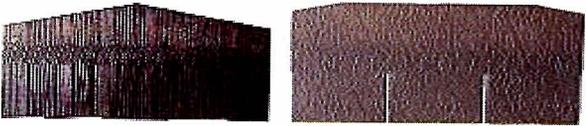
※ 乾式コンクリート瓦・陶器瓦・素焼き瓦・いぶし瓦・セキスイかわらU、かわらCITY・ルーガはこの商品では塗装できません。

セメント瓦系



瓦メーカーにより様々な名称や形状があります。

薄形化粧スレート系



コロニアル/カラーベスト      フルベスト

金属系



ガルバリウム鋼板      折板      瓦棒

金属系の屋根材には、必ず「オリトボウセイ」をご使用ください。

アスファルトシングル



## 荷 姿

商 品 名	容量	塗装面積	塗布量
アクア遮ネックス 各色	14kg	56~74㎡	190~250g/㎡
水性シーラー	15kg	60~80㎡	190~250g/㎡

基材別に高反射タイプの下地材もラインナップしました。

瓦の基材名称	基材別専用下地材 名称	容量	塗装面積
薄型化粧スレート	オリトベース ライトグレー ※1	9kg	40~50㎡
波形スレート	オリトベース ライトグレー ※1	9kg	40~50㎡
金属系	オリトボウセイ ホワイト色	14kg	100~116㎡

※1：オリトベース ライトグレーは、新しく高反射機能を付与しました。

- ★ 下塗りに高反射タイプの下地材を使用いただくと、反射率の向上が期待できます。
- ★ 施工時は、必ず専用下地材をご使用ください。下地材の未施工、または専用下地材以外の材料で施工されますと十分な遮熱効果が得られず、また経年で剥離を起こす原因にもなります。
- ★ 塗装面積は、基材の劣化状況により、増減する場合があります。

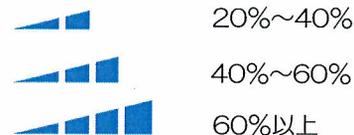
色は23色 この商品は調色できません。

- ① AS-5110 ペールホワイト
- ② AS-5130 アイボリー
- ③ AS-5150 ピーチピンク
- ④ AS-5170 ベビーブルー
- ⑤ AS-5210 ブラック
- ⑥ AS-5230 オフブラック
- ⑦ AS-5250 チャコールグレイ
- ⑧ AS-5270 アッシュグレイ
- ⑨ AS-5290 マーブルグレイ
- ⑩ AS-5310 モカブラウン
- ⑪ AS-5330 マホガニー
- ⑫ AS-5350 ショコラブラウン
- ⑬ AS-5410 アガットレッド
- ⑭ AS-5430 キャロットオレンジ
- ⑮ AS-5450 テラコッタ
- ⑯ AS-5510 カーキー
- ⑰ AS-5530 サファリグリーン

- ⑱ AS-5550 オリーブ
- ⑲ AS-5710 マドンナブルー
- ⑳ AS-5730 マリンブルー
- ㉑ AS-5810 ビリヤードグリーン
- ㉒ AS-5910 ダークシルバー
- ㉓ AS-5930 ライトシルバー

### 遮熱効果ゲージと日射反射率の関係

日射反射率とは、可視光から赤外線を含む光(類似の太陽光)を反射する割合の事で、数値が大きいほど遮熱効果が大きいという目安(指標)になります。



※各色で高反射タイプの下地材を使用した場合の測定値から上記の区分に分け、遮熱効果の優劣を簡易に表しています。(遮熱能力の程度)

※このカタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

# 塗装工程

塗装工程	材 料	塗装方法	希釈率	塗布量	塗装間隔
① 素地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧塗膜の浮きやハガレ等を十分にケレンしてください。</li> <li>苔・カビ等はワイヤーブラシ、デッキブラシ等で取り除き高圧水洗してください。</li> <li>高圧水洗後充分に乾燥させてください。</li> <li>瓦表面が脆弱化している場合は、回転ブラシ、サンダー等で脆弱層を除去してください。</li> <li>鉄部の場合、黒皮や赤さびを電動工具・手工具を使用して(※1)2種ケレン程度で除去し、ちり、ほこり、水分、油脂分は完全に取り除いてください。</li> <li>白さびが有る場合はサンドペーパー・ワイヤーブラシ等、その他手工具を使用して(※1)2種ケレン程度で除去し、ちり、ほこり、水分、油脂分は完全に取り除いてください。</li> <li>非鉄金属の場合は、ちり、ほこり、水分、油脂分を完全に取り除いてください。</li> </ul>				
② 下地塗装	※Ⅰ 水性1液 浸透型 水性シーラー	ハケ・ローラー エアレス	希釈無し	60~80㎡/15kg 190~250g/㎡	1時間以上
	※Ⅱ 水系1液 薄膜タイプ オリトベース	ハケ・ローラー	0~15% (清水希釈)	40~50㎡/9kg 180~225g/㎡	24時間以上
	※Ⅲ 水系1液 厚膜タイプ ハイブリットプライマー	ハケ・ローラー エアレス	0~5% (清水希釈)	40~50㎡/15kg 300~400g/㎡	24時間以上
	※Ⅳ 弱溶剤ボキシ1液 錆止め オリトボウセイ	ハケ・ローラー エアレス	5~10% (ORマイルド シンナー希釈) 10~15%	100~116㎡/14kg 120~140g/㎡	4時間以上 7日以内
③ 上塗り1回目	アクア 遮ネックス 各 色	ハケ・ローラー エアレス	10~15% (清水希釈) 20~30%	112~148㎡/14kg 95~125g/㎡	3時間以上
④ ※2 上塗り2回目	アクア 遮ネックス 各 色	ハケ・ローラー エアレス	0~10% (清水希釈) 10~20%	112~148㎡/14kg 95~125g/㎡	翌日以降 7日以内

※1 2種ケレン=日本道路協会 素地調整程度、もしくは、S I S S t 3程度

※2 上塗りを3回塗りの場合、2回塗装/日で3回目塗装は翌日以降にお願いします。

※Ⅰ 水性シーラー=水系1液シーラーでセメント系基材の下地材です。素地と上塗りの密着性能が向上します。

※Ⅱ オリトベース=水系1液 薄膜タイプでカラーベスト・コロニアル等の下地材です。上塗り塗料の吸込みを抑え美しく仕上がります。

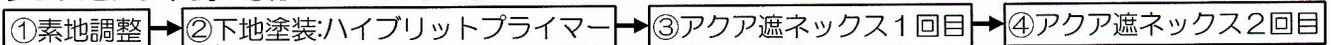
※Ⅲ ハイブリットプライマー=水系1液 厚膜タイプでセメント瓦専用の下地材です。素地の荒れが酷い場合に使用してください。

※Ⅳ オリトボウセイ=弱溶剤1液 エポキシです。各種金属屋根の錆止めとして使用してください。

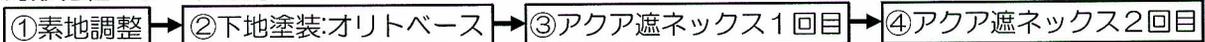
※Ⅰ・※Ⅱ・※Ⅲ・※Ⅳの下地材を使用の際は、必ず各商品カタログをご覧くださいその仕様に沿って施工してください。

## 基材別塗装工程 (上表の塗装工程に準ず)

### ◎プレセメント瓦・厚形スレート瓦の場合



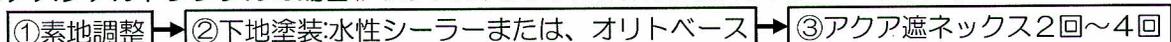
### ◎薄形化粧スレートの場合



### ◎金属系の場合



### ◎アスファルトシングルの場合 (アスファルトシングルは非常に吸込みが多いので塗装面積は通常の半分以下になります。)



### ◎波形スレート(ノンアスベストタイプは除く)の場合



## アクア 遮ネックス 使用上の注意点

- ①アクア遮ネックスは他の塗料と相溶性がありませんので絶対に混合しないでください。
- ②ハケ・ローラーで銀色系を塗装する場合、仕上がりが悪くなります。
- ③被塗物についているゴミ、ホコリ、コケ等を十分に洗浄してください。
- ④古い塗膜が剥離して、浮いている部分は完全にケレンしてください。
- ⑤ケレン及び下地調整後は、必ず水洗いしてください。水洗後は充分に乾燥させてください。
- ⑥朝夕の結露の時期、被塗物が異常に高温の時、降雪雨の予想される時、塗装後24時間以内に気温が5℃以下になると予想される時は塗装を避けてください。
- ⑦塗装ミストの飛散により周辺を汚すトラブルとなります。飛散しないように充分養生を行ってください。
- ⑧エアレス及びホース内に残っているシンナー類は完全に除去し水洗いしてから、アクア遮ネックスを吸わせるようにしてください。シンナーが残っているとゲル化しますのでご注意ください。
- ⑨被塗物の表面が、雨や霜、露で濡れている時は、充分に乾いてから塗装してください。又、被塗物及び被塗物の形状によっては乾燥が遅い箇所がありますのでご注意ください。濡れた状態で塗装すると、フクレ、ハガレの原因になります。

## 安全衛生上の注意事項

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理してください。
2. 取扱後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
3. 目に入った場合には、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
5. よくフタをして、一定の場所を定めて貯蔵してください。
6. 子供の手の届かないところに保管してください。
7. 中身を使い切ってから廃棄してください。
8. 皮膚に付着した場合は、多量の水で洗い落してください。
9. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時は、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください。

# ® オリエンタル塗料工業株式会社

本 社・工 場 〒547-0001 大阪市平野区加美北4丁目5番38号 TEL (06)6791-4031 (代表) FAX (06)6791-4034  
 福 岡 営 業 所 〒814-0161 福岡市早良区飯倉3丁目29-8 TEL (092)831-2281  
 東 日 本 営 業 所 〒343-0036 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラー1番館102 TEL (048)940-3927  
 ホームページ : <http://www.oriental-toryo.jp>

※このカタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

2016.05